



〔展示作品〕 丹波 亀井 美子

※展示作品は変更になることがあります

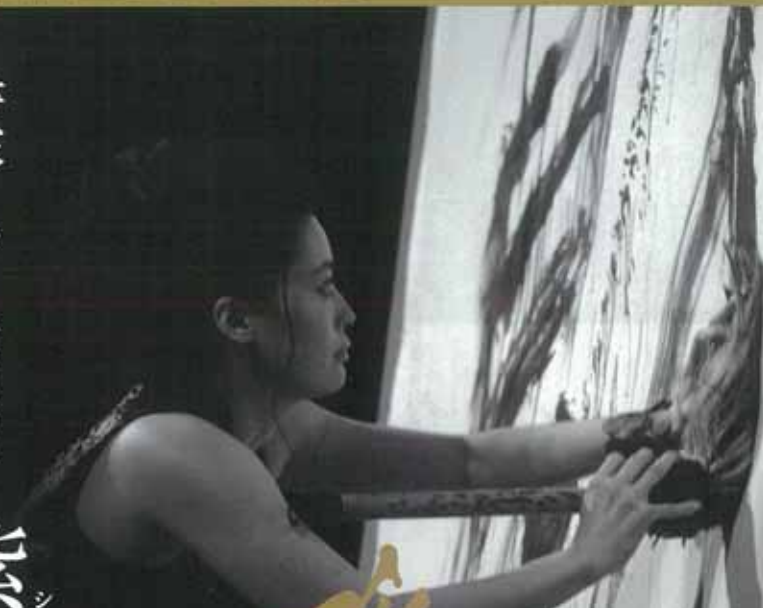


〔展示作品〕 黒田白彦 イメージ画

書家・アーティスト

紫舟

シンジュー



新 城

新作公開



イメージ画

都城市合併10周年記念都城島津伝承館特別展

紫舟と都城島津

家史料の出会い

みやこんじよ力

の発信

平成26年12月7日(日) ↓ 平成27年2月1日(日)



てつし 鉄精地南蛮銅具足 (都城島津邸蔵)

触れる・動く・広がる

インタラクティブアート開催

〔小学生・中学生無料〕

動画でチェック▼



都城島津邸
Miyakonono Shimazu Residence

△名義主催 UMKテレビ宮崎

△後援 朝日新聞社・毎日新聞社・読売新聞西部本社・西日本新聞社・宮崎日日新聞社・南日本新聞社・MRT宮崎放送・エフエム宮崎・シティエフエム都城・NHK宮崎放送局・KKB鹿児島放送・KTS鹿児島テレビ・KYT鹿児島読売テレビ・エフエム鹿児島・MBC南日本放送・BTVケーブルテレビ・南九州大学

書家・アーティスト

紫舟

日本の伝統的な書を意志を表現するアートとして、書画・メディアアート・彫刻へと昇華させ、世界に発信。主な作品は、NHK「龍馬伝」「美の壺」、伊勢神宮「祝御遺宮」、春日大社「祝御造替」、東大寺書初奉納、日本政府「JAPAN」。

- ・展示/スイス ダボス会議、イタリア ヴェネチアビエンナーレ、フランス ギメ美術館
- ・受賞/手島右衛門賞、G1 サミット新世代リーダー賞
- ・文化活動/ Love Letter Project 主宰・社会貢献活動/日本一心プロジェクト主宰
- ・大阪芸術大学教授、NHK 中央放送番組審議会 (2010-2014)、ミラノ万博日本館サポーター

今年は、8月恵比寿新作展示、11月NY個展、12月宮崎都城個展、12月フランスルーブル美術館 Carrousel Du Louvre 日本代表アーティストとして壁面20mに展示予定。



紫舟氏作品



都城市合併10周年記念都城島津伝承館特別展 みやこんじょ力の発信

～紫舟と都城島津家史料の出会い～

開催にあたり

都城島津家は、500年以上の間ほぼ一貫して都城地域の領主としての地位を保ち続けてきました。都城島津家に伝来する史料は現代に伝えられ、今日の都城を知る上で欠かすことのできない貴重な史料です。そんな都城を代表する島津家の史料と、世界を舞台に活躍されている書道家、紫舟さんとのコラボレーション展示を都城島津邸で開催。

紫舟さんは「書」を中心に書画や立体的な造形なども手掛け、その日本伝統を守りつつ生み出される作品の美しさは国内にとどまらず、世界的にも高い評価を受けています。

都城市を全世界に向けて発信するため、紫舟さんの魅力あふれる作品と都城の至宝が融合した展示を12月7日より公開します。

皆様の御来場を心よりお待ちしております。

～プロローグ～ 触れる・動く・広がる世界

当館石蔵にて体験型メディアアートを公開いたします。紫舟氏が生み出す美しい文字たちと都城の文化・豊かな自然が融合したアニメーションが、石蔵いっぱいにもっとも新しい世界を生み出します。

第I章 紫舟と都城

日本の伝統的な書を中心に世界を舞台に活躍する書家・紫舟氏と都城島津家に伝来する史料とともに都城のルーツを辿ります。

第II章 紫舟と都城島津家史料の融合

都城島津家に関係する人々が残した名言、その生き方を表現した言葉などを紫舟氏が、その人柄や功績からイメージした書体で書き表し、それら作品とともに当館が保存するその人々と深く関連する史料を紹介します。

第III章 世界へ発信する力

伝統を守り、引き継ぎ、受け継ぐ。紫舟氏から学ぶ世界へ発信する“力”を紹介します。



鳥居図屏風 (都城島津邸蔵)



島津久倫像 (都城島津邸蔵)



松梅孔雀図屏風 (都城島津邸蔵)



都城島津邸
Miyakononjo Shimazu Residence

〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町18街区5号 TEL.0986-23-2116 FAX.0986-36-4019

※開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで) ※休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

※観覧料 ■大人 400円(300円) ■大学生・高校生 300円(200円) ■中学生・小学生 無料

※()内は20名以上の団体料金 ※本宅・石蔵を含む

みやこんじょ力の発信
100円割引
※10名以上のご来場時